

～ 豊かな学びの実現 ～

10月25日(土) 第73回菊花展 園芸科学科と普通科が協働して運営

西条市丹原町願連寺の丹原高校で25日、園芸科学科の生徒らが丹精した菊を展示販売する菊花展が開かれる。花は今月末以降に見頃を迎える見込みで、生徒は「一生懸命育てた菊を買ってもらい、家庭で観賞を楽しんでほしい」と来場を呼びかけている。

生徒丹精の菊 いかが

西条・丹原高

25日、1000鉢展示即売

5月から育て始めた懸崖(けんがい)菊や大輪菊、盆栽菊など約千鉢を用意。形をきれいに整えるための摘芯作業や、暑さ対策で水やりの回数を増やすなどの工夫を重ねた。鉢には「大切に育ててください」「きれいな花が咲きます」など手書きのメッセージを添えた。3年松浦琥珀さん(17)は「順調に育てることができて出来栄に満足している。きれいな菊を見て癒やされてほしい」と話した。

25日は午前9時開場。校内で育てたパンジーやヒオウオの苗、里芋やカボチャも販売する。(伊藤義樹)



丹精した花を手にとる菊花展への来場を呼びかける丹原高生



丹高は地域に近い学校です。

70年以上の歴史を持つ、丹原高校と地域を結び付ける行事。地域の方からの評価は高く、生徒たちは、農業学習に自信と誇りを持って取り組んでいます。今年も普通科の生徒にも準備・運営の協力をしていただき、学校全体で、みなさまの御来場をお待ちしています。